委員会報告　見る・聞く・動く

総務産業常任委員会　所管事務調査

土地利用検討エリアや産業集積地域の現地を視察

松伏町では、雇用の創出と税収の確保、地域経済の活性化を図ることを目的に企業誘致が進められている。

総務産業常任委員会では、現在、企業誘致が検討されている土地利用検討エリア（上赤岩鎌田地区）や産業集積地域（松伏工業団地拡張地区）について、７月 30 日の午前中に所管事務調査を行った。

役場第二委員会室にて担当課職員からの説明を受けたあと意見交換を行ったうえで、企業誘致が検討されている区域の現地視察を行った。

特に、土地利用検討エリア（上赤岩鎌田地区）については、令和７年６月１日に開通した国道４号東埼玉道路の一般部に隣接した区域となり、商業系施設と物流系施設を組合わせた土地利用を基本に計画され、民間事業者による土地区画整理事業での整備が検討されている。



文教民生常任委員会　所管事務調査

小・中学校及び社会教育施設等に関する調査

小学校、中学校、給食センター、公民館や B&G 海洋センター体育館など教育施設について、老朽化に伴う修繕事業の状況、今後の課題について調査を行った。８月４日、教育総務課長、教育文化振興課長など職員から説明を受けた。

学校のプールで修繕の必要な場所が相次ぎ、松伏第二中学校では令和８年度、体育でのプールの授業を中止した旨の報告に、複数の委員から質問があった。教育委員会では、学校と今後のあり方について協議を進めていく予定。

また大規模改修などの事業実施は、町全体の事業の順位付けもあり、教育委員会だけではなく、町全体として考える課題になっていると説明があった。

